

# 池波正太郎展

人間通のまなざし

2025  
3.29(土)  
-6.9(月)

開館時間／9:30~18:00(観覧受付は17:30まで)※3月29日(土)は10:40開場

休館日／毎週火曜日(ただし4月29日、5月6日は開館)、4月30日(水)、5月7日(水)

観覧料／一般400円(320円)、大学生200円(160円)、前売り・一般320円  
(裏面をご覧ください)

※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※次の方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方。

主催／高志の国文学館 共催／北日本新聞社、富山テレビ放送 監修／鶴松房治氏(池波正太郎記念文庫指導員)  
特別協力／池波正太郎記念文庫、池波正太郎ふれあい館、株式会社オフィス池波

# 池波正太郎展

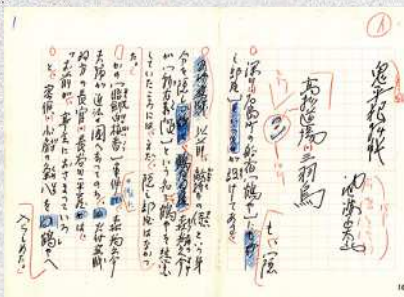
人間通の  
まなざし

『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人・藤枝梅安』『真田太平記』などの人気シリーズを生み出した作家・池波正太郎（1923～1990）。ドラマ化・映画化・アニメ化によってファン層の裾野を広げたその作品は、没後35年を迎える現在も、多くの読者に読み継がれています。

東京浅草で生まれ育ち、劇作家として出発した池波の時代小説には、江戸の町を彷彿とさせるような情緒があり、登場人物たちが営む日々の暮らしの風景に、季節感漂う料理が彩りを添えています。また、善悪両面を併せ持つ、矛盾に満ちた「人間」という存在を深く見つけ、独自の造語や文体により、登場人物たちが織り成すドラマを描き出しているところに、色あせない魅力があります。

本展では、池波正太郎記念文庫、池波正太郎ふれあい館の特別協力を得て、新しい時代小説の世界を切り開いた池波作品の魅力と創作の舞台裏について、貴重な自筆原稿や創作資料、挿絵原画等により掘り下げます。あわせて、小説と並んで人気の高い、食、映画、旅などについて語ったエッセイや、晩年趣味とした絵画の世界、父方の先祖の出身地である越中井波の人々との交流など、作家の横顔についてもご紹介いたします。

『鬼平犯科帳』文藝春秋 1968年  
装幀：玉井ヒロテル  
題字：池波正太郎



原稿「鬼平犯科帳—高杉道場・三羽鳥」  
(池波正太郎記念文庫蔵)



『鬼平犯科帳』文藝春秋 1968年  
装幀：玉井ヒロテル  
題字：池波正太郎



絵画「ニコス」(池波正太郎記念文庫蔵)



『散歩のとき何か食べたくなって』  
平凡社 1977年 装画：池波正太郎



昭和56年(1981)10月、利賀の宿にて  
(大和秀夫氏撮影、池波正太郎ふれあい館提供)

## 関連イベント

1 講演「作家・池波正太郎、人と作品」  
講師／鶴松房治氏(池波正太郎記念文庫指導員)  
日時／3月29日(土) 14:00～15:30  
会場／当館研修室101  
◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員100名

2 講演「群青色の暑中見舞」  
講師／山本一力氏(作家)  
日時／4月13日(日) 14:00～15:30  
会場／当館研修室101  
◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員100名



3 トーク「井波での池波正太郎」  
講師／大和秀夫氏(池波正太郎ふれあい館解説員)  
日時／5月11日(日) 14:00～15:30  
会場／当館研修室101  
内容／親交のあった井波での池波正太郎の様子を語っていただいた後、担当学芸員とともにギャラリートークを行います。  
◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員100名

4 担当学芸員による  
ギャラリートーク(展示解説)  
日時／4月5日(土)、4月27日(日)、  
5月18日(日)、6月8日(日)  
各回14:00～(30分程度)  
会場／当館企画展示室  
◎申込不要 ◎要観覧券

「申込方法」電話・FAX・WEB  
Eメール申込フォームにて、イベント名(複数可)と氏名、電話番号を当館までお知らせください。  
※定員に達し次第募集を終了します。  
※FAXでのお申込で、定員に達しご参加いただけない場合のみ当館からご連絡いたします。

### ▼申込フォーム



<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=yXmIGYuq>

## 高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22  
TEL.076-431-5492 FAX.076-431-5490  
<https://www.koshibun.jp/>

次回  
企画展  
予告

ビジョンクリエイター

河森正治展(仮称)

2025年6月21日(土)～9月1日(月)



### 利用のご案内

〈開館時間〉9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)

※3月29日(土)は10:40開場

〈休館日〉毎週火曜日(ただし4月29日、5月6日は開館)、  
4月30日(水)、5月7日(水)

〈観覧料〉一般400円(320円)、大学生200円(160円)、  
前売り・一般320円

[お求めは高志の国文学館、アーツナビで。文学館受付にてチケットに引き換えます]

※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。  
※小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。

### 交通のご案内

- JR・あいの風とやま鉄道 富山駅南口から／◎市内電車「富山駅」のりばから大学前または環状線「県庁前」下車、徒歩5分 ◎徒歩15分 ◎コミュニティバスまいどはや(西ルート)「富山中部高校前」下車、徒歩2分
- 富山空港から／タクシー 約20分
- 北陸自動車道富山ICから／◎自動車 約20分



心にたっぷり、栄養補給!



館長 室井 滋